



# 県民だより

## 12月号



### ジャパンフラワーフェスティバル 花咲く とちぎ'97



一足早く・華やかに!

去る10月25日から27日にかけて“ふるさとマロニエフェア'96”の会場において「ジャパンフラワーフェスティバルとちぎ'97」のPRコーナーが設けられました。宇都宮市制施行100周年「夢大使」も駆けつけ、花を添えてくれました。

#### 交通のご案内



- ◆ JR宇都宮駅（東口）から徒歩15分です。
- ◆ 期間中は、JR宇都宮駅（東口）に臨時駐車場を設け、会場までシャトルバス（無料）を運行します。

〔開催期日〕平成9年

3月14日(金)から  
16日(日)まで

〔開催時間〕午前10時から午後5時まで  
※最終日(16日)は午後4時まで

〔場 所〕県立宇都宮産業展示館(マロニエプラザ)

〔入場料金〕当日/一般: 800円・団体 700円(20名以上)  
前売/一般: 700円  
※中学生以下、70歳以上及び障害者の方は無料

〔前売券取扱〕チケットぴあ・チケットセゾン・とちぎ花センター等

〔問 合 せ〕ジャパンフラワーフェスティバルとちぎ'97  
実行委員会事務局  
TEL 028-623-2634~5  
FAX 028-623-2637

全国規模(国内最大級)の花の総合イベント「ジャパンフラワーフェスティバルとちぎ'97」が来年三月に宇都宮市(マロニエプラザ)で開催されます。期間中は、「花街道・夢広場」のシンボル展示を中心に、とちぎの自然の美しさを感じさせてくれるような装飾や、各都道府県、企業などが競う展示コンテストにより、会場全体が花いっぱいにつつまれ、一足早い春を味わうことができます。また、会場に隣接する住宅展示場において、「花に囲まれた夢のある生活」を演出するほか、思い出に残る数々のイベントを用意して皆様の来場をお待ちしています。

**全国規模(国内最大級)の花の総合イベント  
花の総合イベント  
いよいよ開催!**

#### 県政情報をあなたへ

- 県政テレビ番組 ウィークリー栃木  
毎週木曜日 8:00~8:15 テレビ東京12チャンネル
- 県政ラジオ番組
- ★ 栃木放送
  - 県民の窓(毎週日~金曜日12:15~12:30)
  - 知事さんこんにちは(毎月第3日曜日9:15~9:45)
  - 県庁ダイアリー(毎週月~土曜日8:44~8:49)
  - とちぎNOWNOWウォッチング(毎週木・金曜日13:35~13:40)
- ★ エフエム栃木
  - マロニエインフォメーション(毎週月~金曜日9:00~9:05)
  - クロスオーバー栃木(毎週土曜日9:00~9:18)

#### あなたの声を県政に

県政についてのご意見・ご要望・日常生活でのお困りごとなど、お気軽にご相談ください。

- 中央県民センター ☎028-623-3765 FAX028-623-3767
- ・ 上都賀県民相談室 ☎0289-64-9419 FAX0289-62-9254
- ・ 芳賀県民相談室 ☎0285-82-5888 FAX0285-82-4668
- 県南県民センター ☎0282-24-5665 FAX0282-23-4391
- ・ 安蘇県民相談室 ☎0283-24-2603 FAX0283-22-1985
- ・ 足利県民相談室 ☎0284-42-9700 FAX0284-41-1219
- ・ 小山県民相談室 ☎0285-22-9164 FAX0285-24-6186
- 県北県民センター ☎0287-23-1555 FAX0287-23-9377
- ・ 塩谷県民相談室 ☎0287-43-2142 FAX0287-43-1281
- ・ 南那須県民相談室 ☎0287-83-1555 FAX0287-82-3725

#### 12月号

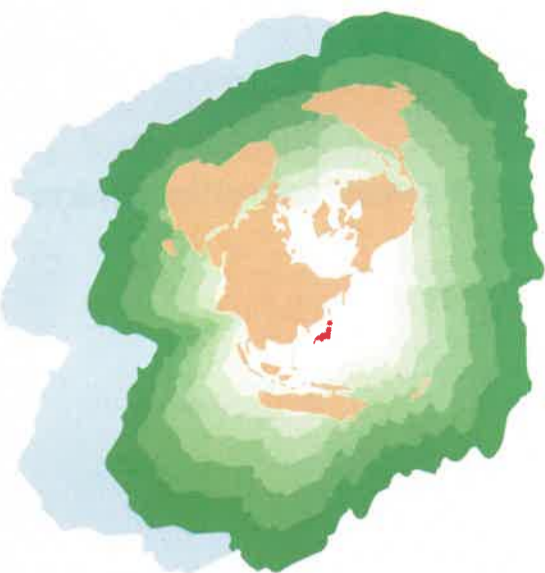
平成8年12月8日(日)発行  
通算 第72号  
年4回発行(6・9・12・3月)

■ 編集/発行

#### 栃木県企画部広報課

〒320 宇都宮市埴田1-1-20  
☎028-623-2192 FAX028-623-2160

■ 平成8年10月1日現在 栃木県人口・世帯数  
人口1,993,330人 世帯数636,056世帯  
男 991,986人  
女 1,001,344人



# 世界にひらかれた

# とちぎづくりを

# めざして

国際化という言葉は、政治、経済、文化、教育など、今や日常のあらゆるところで使われるようになってきています。

こうした状況の中で、本県が国際社会で果たすべき役割や、県内に住んでいる外国人の方々の相互理解を真剣に考え、本県の意味での「国際化」を推進することが大切になってきました。

そこで、県では、二十一世紀を迎えるに当たり、国際化の進んだ「世界に開かれたとちぎづくり」を推進するために、「とちぎ新時代創造計画二期計画」の部門計画として「とちぎ新時代国際化推進プラン」を定めました。



## 開かれた地域づくりの推進



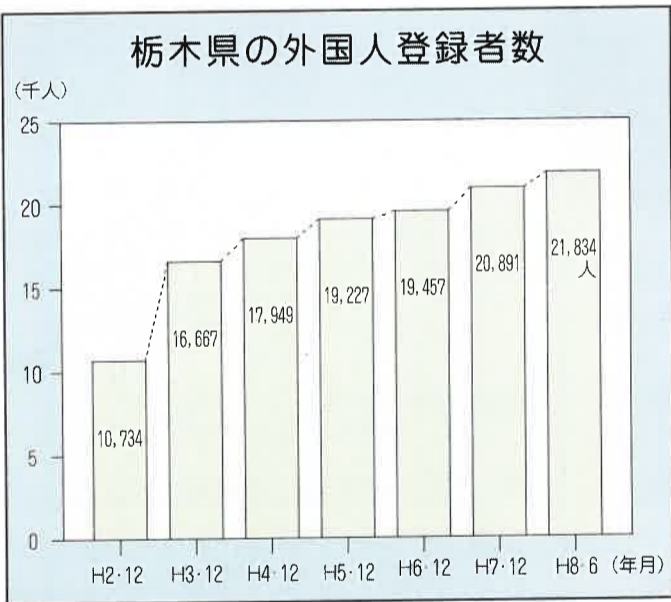
## 時代の変化

現代はヒトやモノ、情報がかつてないほど地球規模で飛び交う「ボーダレス化」が進行しています。このような中で、世界情勢や経済情勢が目まぐるしく変化する一方、日本に働き場所を求める外国人も年々増加し、今では本県でも百人に一人は外国人という状況になっています。

## 時代の求めるもの

■互いの違いを理解し、認め合う  
本県に住む外国人が二万人を超えるいま、地域でも外国人と身近に接する機会が増えていきます。お互いに文化や習慣の違いを認め合い、共に住みやすい地域づくりを目指す努力が大切になってきています。

■地球的課題の解決に向けて  
我が国に対する国際社会からの期待の高まりとともに、環境やエネルギー問題など、地球規模での国際貢献が求められています。自治体もその特性を生かした国際協力を進めることが求められています。



## 国際化推進のための体制の整備

## インフォメーション

### 誰でも気軽にインターネット!

進展するマルチメディア技術に対する県民や産業界の理解を深めることを目的として、栃木県が整備した「マルチメディア体験館」では、「インターネット」や「ビデオオンデマンド」といった最新のマルチメディアが体験できます。お気軽にお立ち寄りください。

◆期間 平成九年三月三十一日までの毎日(午前九時～午後五時)

◆利用料金 無料(団体等ご利用になられる場合は、予めご連絡下さい。)

◆場所及び問合せ 宇都宮市元今泉八ー一三七 マロニエプラザ(県立宇都宮産業展示館)内 ☎〇二八ー六六四ー二二六

### 環境学習アドバイザー制度のご案内

県民の皆様が自発的に行う環境の保全に関する活動を支援するために、「栃木県環境学習アドバイザー制度」を創設しました。

この制度は、県が委嘱した環境に関する各分野の専門家を、市町村や民間の団体が開催する講演会や学習会等に講師として派遣するものです。環境学習アドバイザーへの謝金や旅費は、県が負担します。

#### ◆利用できる団体

- (1) 市町村
- (2) 環境保全団体等環境の保全に関する活動を行うことを目的とする団体
- (3) 事業者が組織する団体
- (4) 町内会、PTA、婦人会等県民が組織する団体
- (5) 各種の連絡協議会など県民と事業者の双方が参加して組織する団体等

◆問合せ 県環境管理課 ☎〇二八ー六三ー三二八

### 県公害防止融資制度のご案内

◆対象 県内で一年以上事業活動を営んでいる中小企業者等

◆内容 ①公害防止施設等の設置・改善に要する資金 ②公害防止のための工場等の移転に要する資金

◆融資限度額 ①経費の九十%以内で百万～三千万円 ②経費の九十%以内で二百万～五千万円

◆融資利率 年二・一%以内(原則、信用保証付き)

◆返済期間 九年以内(一千万円未満は七年以内)

◆問合せ 県環境管理課 ☎〇二八ー六三ー三二九

### がんセンター「レジデント(研修医)」の募集

# 文化情報

## 県立美術館

〒320 宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566  
月曜日(ただし、祝日・振替休日の時は開館)  
及び祝日・振替休日の翌日は休館  
開館時間9:30~17:00(入館16:30まで)

- ◆企画展「清水登之展」▷1月19日▷若くしてアメリカに渡り国際的に活躍した清水登之。庶民の哀歓をあたたく見つめた初期から、シュルレアリズムに接近し実験的な作風を展開した後期まで、油彩・水彩・素描130点により画業の全貌を回顧します。
- ◆企画展「もっと光を—20世紀ドイツの写真—ヴォルスとベッヒャーたち」▷2月9日~3月23日▷今世紀のドイツで写真を中心にした二つの潮流をヴォルス(1913~51)、ペレント&ヒラ・ベッヒャー(1931~、1934~)とデュッセルドルフ芸術アカデミーのベッヒャー・クラスで学んだ8人の写真他166点によって紹介し、ドイツ美術における写真の独自性と重要性を検証する。

## 県立博物館

〒320 宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1311(代)  
月曜日(ただし、祝日・振替休日の時は開館)  
及び祝日・振替休日の翌日は休館  
開館時間9:30~17:00(入館16:30まで)

- ◆第58回企画展「貝—今昔—」▷2月9日~3月30日▷現在、無脊椎動物の中で節足動物と並んで最も繁栄している貝の仲間について、古生代の初めに出現して以来の多くの化石や、現生種を通じて紹介します。
- ◆テーマ展①「「栃木の遺跡(2)塚山古墳群(宇都宮市)」▷9月22日~2月23日②「近世の風景画」▷11月3日~12月23日③「おじいさんやおばあさんの子供のころの暮らし」▷12月3日~2月23日④「祭りと年中行事」▷1月14日~2月23日
- ◆講座①「水墨画を読む」▷1月15日②「テーマ展関連講座「祭り」と年中行事」▷1月26日③「栃木の民話語り②」▷2月8日※申込みは電話で、人文課へ。
- ◆ワークシートに挑戦▷12月14日・1月11日・2月8日※申込みは、当日博物館受付へ(10時より)。
- ◆体験学習①「イモ版でカードを作ろう」▷12月15日②「節分のお面を作ろう」▷1月25日③「お雛様を作ろう」▷2月22日※申込みは、当日博物館受付へ(11時より)。
- ◆映画会▷12月14日・22日、1月11日・25日、2月9日・15日・22日※申込みは、当日直接博物館講堂へ(14時より)。

## 子ども総合科学館

〒321-01 宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555  
毎週月曜日・毎月第4木曜日・祝日の翌日は休館  
開館時間9:30~16:30(入館16:00まで)

- ◆第26回企画展「タワーリング・ワールド」▷12月8日~1月15日▷今回のテーマは建築。高層ビルなどの建物の構造を模型や実験で紹介。また、超高層ビルの映像体験もできますので、お楽しみください。
- ◆造形ワークショップ「音空間」▷12月15日~1月15日▷いろいろな素材を使って「音」をつくる造形体験。誰でも参加できます。
- ◆おもしろ科学セミナー▷2月11日▷楽しみながら参加できるクイズ形式のセミナー。身近な科学をクイズと実験で解き明かしていきます。
- ◆科学工作教室(小学校3年~中学生)：「手すき紙年賀はがきを作ろう」▷12月1日・「2極のモーターを作ろう」▷2月2日
- ◆おりがみ教室▷12月15日、1月19日、2月16日
- ◆伝承遊び競技▷1月12日
- ◆児童劇▷1月26日▷幼児、児童向けの人形劇の上演。
- ◆巨大カルタ遊び▷2月9日
- ◆ミニ四駆大会▷2月2日▷事前申込が必要となります。詳しくは育成課までお問い合わせください。
- ◆天文台公開▷12月1日、1月5・15日、2月2・11日
- ◆天体観望会▷12月14・21日、1月15日、2月8・15日

## 県総合文化センターチケットインフォメーション

〒320 宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1010

- ◆X'mas Concert「清水和音&迫嘉嘉 2台のピアノによるベートーヴェン「第九」」▷12月21日(土)18:30開演▷ピアノだけによるオリジナル企画▷好評発売中!!
- ◆「二期会オペラ「椿姫」」▷1月19日(日)17:30開演▷指揮/現田茂夫、出演/澤畑恵美、田中誠、直野資、岩森美里他▷好評発売中!!
- ◆ムソルグスキー記念「レニングラード国立バレエ「眠りの森の美女」」▷1月25日(土)17:30開演▷ロシア国立ワグネル・バレエ・アカデミー特別出演▷好評発売中!!
- ◆狂言シリーズ第2弾!「野村万作の世界と栃木の謡」▷2月7日(金)18:30開演▷【第1部】栃木の謡【第2部】入門講座【第3部】野村万作の世界(萩大名、悪太郎)▷出演/野村万作、野村万之介、野村萬斎他▷発売中!!
- ◆ピアノコンクール入賞者演奏会と野原みどりピアノリサイタル▷2月22日(土)16:00開演▷整理券▷往復はがき(1枚1名)による申込み。▷1月10日(金)~2月10日(月)必着メ切、応募多数の場合は抽選。
- ◆第5回「とちぎの美」写真展▷会期/3月1日(土)~3月9日(土)▷応募資格、部門、サイズ等は応募要項をご覧ください。▷作品受付/2月1日(土)~3日(月)持込み。

# とちぎの国際化のためのとりくみ



- 国際性豊かな人づくり
- 県民一人ひとりが気軽に外国の文化や習慣に触れ、理解するための機会を増やします。
- 国際交流や協力活動を実践する地域リーダーや国際感覚を持った行政職員を養成します。
- 外国人や国際社会を正しく理解するための教育や語学教育を充実します。
- 市町村や民間団体と連携しながら、外国人にも住みやすい環境づくりを推進します。
- 県内企業の国際化や国際感覚を備えた経営者の育成など、産業の国際化を推進します。
- 交通基盤や都市機能を整備し、国際化に対応した基幹施設の充実を図ります。
- 地域で県民と外国人が気軽に集い、相互理解を深めることのできる交流の機会を増やします。
- 多くの国々の人々や文化に触れる機会が得られるよう、色んな分野での各国との交流を推進します。

## 地域からの国際貢献の推進

### 国際協力活動の推進

- 県民一人ひとりが国際協力活動の担い手という意識を持って、自主的・積極的に参加していくための基盤づくりとして、国際協力に関する理解の促進や情報の提供、人材の育成などに努めます。
- 海外で活躍する人々や県内の民間団体、企業、大学などと連携し、国際協力活動を活発にするための環境づくりを行います。
- 自治体としての国際協力の推進
- 母国の国づくりに貢献する研修員や留学生の受け入れを充実し、青年海外協力隊への支援を積極的に行います。
- 発展途上にある国々の国づくりに貢献するため、これまで蓄積したノウハウや技術を生かした、新たな国際協力活動への取り組みを推進します。



### 国際化推進のための拠点づくり

- 世界の国々の歴史や文化などを気軽に学べる場や、講座の開催などの「つくり」をします。
- 本県に住む外国人が日常生活、教育、健康問題などを気軽に相談できる窓口を充実します。
- 外国人と県民が気軽に交流できるフロンティアや各国の料理や文化体験ができる場をつくりまします。
- 民間交流団体などが活発な活動を行うための、拠点となる場をつくりまします。
- 国際協力活動についての情報収集や提供、県や市町村の国際協力活動の拠点を「つくり」まします。
- 海外の施設や海外で活躍する本県にゆかりのある人々との情報を密にします。
- 本県の姿を各国の人々に紹介するパンフレットなどをつくり、本県の魅力をアピールします。

### 海外ネットワークの整備



◆問合せ  
県生活環境部国際交流課  
〒320-01 宇都宮市西川田町567  
☎028-659-5555

## 農業大学校学生の募集

平成九年度県農業大学校学生募集を次のとおり実施します。

◆問合せ 〒321-133 宇都宮市上籠谷町一、一四五一 県農業大学校 事務部教務課 ☎028-677-0711

### 一般入学試験

項目	農学部本科	農学部研究科
募集人員	農業科25名 園芸科35名 畜産科20名 生活科20名	研究課程 20名
受験資格	高等学校を卒業の者(平成9年3月卒業見込みの者を含む。)又は同等と認められる者	短期大学(農業・家政)を卒業の者(平成9年3月卒業見込みの者を含む。)又は同等と認められる者
出願期間	平成9年1月6日~1月13日(消印有効)	
試験期日	平成9年1月27日~28日	
試験方法	筆記試験及び面接試験	
入学試験料	4,200円(県収入証紙を入学願書に貼り付け提出する。)	
試験会場	宇都宮市上籠谷町1145-1 県農業大学校	
その他	入学金5,400円 授業料年額110,400円(平成8年度)	

◆募集要項等資料は、返信用切手270円を同封して事務部教務課に請求してください。

# トピックス

## いっしょに考えてみませんか 新首都の姿を!

五月に発行いたしました県民だよりの増刊号では、首都機能移転の意義や効果、移転先地の選定基準など国会等移転調査会の最終報告の内容等についてご紹介いたしましたので、ここでは、まず、その後の国の検討状況についてお知らせします。

国においては、本年六月に移転先候補地選定のための国会等移転審議会の設置や土地対策等の検討の必要性を盛り込んだ国会等の移転に関する法律の改正がなされ、七月には、国会等移転審議会の事務局が設置されるなど、移転実現に向けての検討が進められています。

県としては、首都機能の移転は次のように、県全体に大きな効果をもたらすものと考えています。

新首都は国会都市を中心に、小都市群が自然環境と十分調和して配置され、文化性・国際性豊かな理想的なモデル都市として整備されます。

加えて、文化・教育・福祉等の各分野にわたる施設が自然環境に十分配慮されて整備されます。

また、県央、県南地域においては、新首都と経済首都東京との中間に位置することになりますので、県内全域において交通・通信ネットワークの整備が進み、産業の面でも新たな展開が期待できると考えています。

首都機能の移転は、私たちの子や孫の世代が、豊かな未来を築くための夢と希望を与える大きなテーマといえます。



■第一段階の移転後は、30～40年をかけて、21世紀にふさわしい魅力的な都市が建設されることになっています。

■国会等移転調査会の描く新首都は自然環境のゆたかな広い圏域の中に、国会都市を中心に人口数万人程度の小都市が分散して配置されている姿であり、現在の首都東京とは全く異なる、都市と自然環境が調和し、人と自然が近接する新しい形の都市像をめざしています。



### 「日光杉並木」保護のために 杉並木オーナー制度を創設

日光杉並木は、毎年百本が枯れていきます。

日光杉並木は、日光街道・例幣使街道・会津西街道の三街道からなる、総延長三十七kmの並木です。古いものでは樹齢三百七十年を超える杉の巨木が一万三千本も連なる壮大なもので、我が国で唯一、国の特別史跡・特別天然記念物の二重指定を受けた貴重な文化遺産です。

しかし、日光杉並木は、生育環境の悪化や杉自身の高齢化等により、多くの杉が枯れたり倒れたりしており、このままでは近い将来、日光杉並木のすばらしい景観が失われることになってしまいます。

日光杉並木保護のために・・・

このような状況にある日光杉並木を後世に守り残していくためには、これまで以上に保護事業に取り組むことが必要ですが、そのためには多額の費用がかかります。

そこで県では、東照宮の協力を得て、今秋、杉並木のオーナー制度を創設し、県内はもとより全国に向けて、たくさんの方の御協力と御支援を呼びかけたいと考えています。

### あなたの意見が 新首都の資源です。

那須地域には、未来の日本に求められる都市環境を実現できる条件がそろっています。

今後、国においては、首都機能移転の実現に向けて検討が続けられますが、県としては、首都機能移転に向けた取組みを県民の皆さまとともに考えながら進めてまいります。

こうした取組みが、本県の素晴らしさを見つめ直し、ふるさと「とちぎ」への誇りと愛着がさらに高まるものと考えているからです。

皆さまから、首都機能移転についての、夢、ご提案、ご質問、ご意見をお待ちしています。

また、首都機能移転に関する情報は、インターネットでもご紹介するとともに、ご意見・ご質問をお受けしております。

ひかけていくこととしました。

これは、日光杉並木の保護に賛同される方に、東照宮から県に寄附された杉並木を一本一千万円で購入していただき、杉並木のオーナーになっていただくことというものです。

県は、その代金の運用益を活用して、新たに設立した財団法人日光杉並木保護財団を通じ、次のような保護事業を推進して参ります。

#### ■樹勢の回復

老齢化や幹の空洞化により樹勢が衰えた杉について、樹木医等の専門家による診断や治療を行い、樹勢の回復を図ります。

#### ■保護用地の取得

街道周辺の開発等により十分に根が張れない環境にある杉並木の隣接地を買い上げ、生育環境の整備を図ります。

#### ■第二杉並木の植栽・育成

現在の杉並木の保護を図りながら、将来のための第二の杉並木を今から用意し、日光杉並木の恒久的な保全を図ります。

購入していただく杉は貴重な文化遺産ですから、枯れた場合などを除いて伐採したりはできません。日光杉並木を守り伝えていく「夢と誇り」を買っていただくわけです。

なお、お申し出があれば、購入いただいた杉を県が一本一千万円で買い戻すこととしております。

#### ◆申し込み・問合せ

財団法人日光杉並木保護財団  
☎〇二八二一六二二一三三四六〇  
県教育委員会文化課  
☎〇二八二一六二二一三三四二四

これからの  
豊かさを  
見つけよう。

（とちぎを新しい日本の舞台に）とちぎ  
インターネット・ホームページのアドレス番号  
<http://www.pref.tochigi.jp./shuto.htm>

### 8年 12月のこよみ ~師走~

- ▷映画の日 ▷歳末助け合い運動 ▷鉄の記念日
- ▷省エネルギー総点検の日：環境整備課
- ▷骨髄バンク推進月間（12/31まで）：薬務課
- ▷世界エイズデー：健康増進課
- ▷雪崩防災週間（12/7まで）：砂防課

1日

3火

4水

8日

9月

11水

13金

14土

23月

25水

- ▷障害者週間（12/9まで）
- ▷人権週間（12/10まで）
- ▷公開探鳥会（真岡市井頭公園、鹿沼市上殿、西那須野町千本松、足利市渡良瀬川）：自然環境課
- ▷障害者の日
- ▷年末の交通安全・地域安全県民総ぐるみ運動（12/31まで）：交通対策課・交通企画課・生活安全企画課
- ▷県中学校総合文化発表会（宇都宮市文化会館）：文化課
- ▷第5回栃木お米フェア（宇都宮食糧事務所）：農蚕課
- ▷天皇誕生日
- ▷クリスマス

### 9年 1月のこよみ ~睦月~

1水 ▷元旦

7火 ▷七草

10金 ▷110番の日：地域課総合通信指令室

11土 ▷「はたちの献血」キャンペーン（2/10まで）：薬務課

15水 ▷成人の日

17金 ▷防災とボランティアの日「防災中央講演会」（栃木会館小ホール）：消防防災課

21火 ▷未来をひらくスクールフォーラム（県総合文化センター）：義務教育課

### 9年 2月のこよみ ~如月~

1土

2日

3月

7金

11火

16日

18火

21金

23日

- ▷省エネルギー月間（2/28まで）：環境整備課
- ▷成人病予防週間（2/7まで）：健康増進課
- ▷第21回県文化振興大会（足利市民会館）：文化課
- ▷節分
- ▷第17回全国中学校スケート・アイスホッケー大会（日光市 2/6まで）：保健体育課
- ▷北方領土の日
- ▷建国記念の日
- ▷栃の葉国体記念第14回健康マラソン大会（県総合運動公園）：保健体育課
- ▷栃木県訓練生技能競技大会（県中央高等産業技術学校）：職業能力開発課
- ▷とちぎ産業フェア'97（マロニエプラザ 2/23まで）：工業課
- ▷県立高等産業技術学校訓練生作品展示即売会（県立高等産業技術学校）：職業能力開発課